

令和元年度 第3回 理事会議事録

日 時：令和元年7月05日（金）16:00～18:00

会 場：株式会社フィリップス・ジャパン東京本社

所在地：東京都港区港南 2-13-37

電 話：03-3740-3213

出席者：谷、嘉成、星野、今枝、間宮、岡田、服部、伊佐、高野、高橋、田島、宮城、湯川、齊藤、

欠席者：（順不同、敬称略）

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。

議事進行は、嘉成副会長が担当した。

議題Ⅰ．心エコー基礎講座について

Ⅱ．広報関連報告について

Ⅲ．ホームページの改変について

Ⅳ．自動化学会との共催について

Ⅴ．令和元年度学術研修会について

Ⅵ．その他

Ⅰ. 前回議事録(令和元年度第2回理事会議事録)の確認

Ⅱ. 心エコー基礎講座について(担当:高野理事)

(1)第1回目の基礎講座は令和元年7月05日(金)18:30～20:00の時間帯で「断面描出の基本と注意点」と題して株式会社フィリップス・ジャパン東京本社にて実施する。

(2)講義に先立ち株式会社フィリップス・ジャパンとアルフレッサ株式会社による会社説明を行なう予定である。

(3)参加者のお茶を用意することとなった。

Ⅲ. 広報関連報告について(担当:高橋・服部理事)

(1)カメラデン 69 号の進捗状況が説明された。巻頭言は谷会長、施設紹介は昭和大学豊洲病院に願うとの報告を受けた。

(2)広告原稿の締め切りは8月中旬とすることとなった。

Ⅳ. ホームページの改変について

(1)嘉成副会長より編集委員へのホームページ運用の引き継ぎは、学術研修会までには行なう予定であるとの報告を受けた。

(2)ホームページにて会員、賛助会員、広告申込み等の管理運用を実施するにあたってのイメージ案が提出された。運用方法を今年度中に決めていくとの報告を受けた。

Ⅴ. 自動化学会との共催について

(1)令和元年10月5日(土)、パシフィ横浜にて13:00～15:00の時間帯で共催シンポジウムを実施する。テーマは「災害医療と臨床検査 ～精度はどこまで必要か?～」である。

- (2)当日、10:00～11:00 の時間帯で 317 号室にて講師との打合せを行なう予定である。
- (3)講師の抄録提出状況が報告された。
- (4)講師への謝礼方法が再確認された。
- (5)今後の共催を視野に入れて、技師長会へ参加の呼び掛けを行なうこととなった。(担当:谷会長)

VI.学術研修会について

- (1)令和元年度学術研修会は、令和元年 11 月 9 日(土)、テーマを「データを見る」として堀場製作所にて実施する。
- (2)一般演題の申込み状況が説明された。申込み締め切りは 7 月末である。(担当:今枝理事)
- (3)午前中のアルフレッサ株式会社 神菌修司 氏による「ゲノム医療の現状と今後の大学病院の関わり方」についての教育講演は 90 分程度でお願いすることとなった。
- (4)ランチョンセミナーはフクダ電子、シーメンスの 2 社に願する方向で進めることとなった。

VII.その他

- (1)賛助会員への入会依頼、カメラテンへの広告掲載依頼を役員が分担してお願いすることとなり、メールにて進捗状況を確認することとなった。
- (2)メディカルオンラインの無料閲覧申込書を提出し、ID とパスワードを取得するよう進めることとなった。(担当:齊藤理事)

連絡事項：次回、令和元年度第 4 回理事会は令和元年 9 月 6 日(金)、株式会社フィリップス・ジャパン東京本社会議室にて 16:00 より開催予定。